

2022年9月20日

各位

**「株式会社キッチハイク」への出資について**

NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンド（以下「本件投資情報」ご参照）が株式会社キッチハイク（代表取締役 CEO 山本 雅也、以下「キッチハイク」といいます。）に出資しましたので、お知らせいたします。

出資については、

- 「地域を未来の先駆者へ。」を VISION2050 に掲げて活動するキッチハイクの価値観や理念に強く共感したこと
- コロナを起点に生活する人の環境が大きく変化するなかで、キッチハイクのサービスは、東海エリアの関係人口創出に大きく寄与すると感じたこと
- キッチハイクのメンバーが全国に点在し、地域の魅力を最大限に堪能しながら働く姿勢に「東海エリアの未来像」を一緒に描いていけると感じたこと

など地域経済および十六フィナンシャルグループとの共創によるシナジーが期待されることから、下記のとおり出資いたしました。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップへの投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



## □ 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Raise Fund 投資事業有限責任組合
出資日	2022年8月5日
出資形態	株式の引受

## □ 株式会社キッチハイクについて

キッチハイクは、「地域の価値を拡充し、地球の未来へつなぐ」をミッションに活動する“地域と人生をつなぐ”食と暮らしの発明・実装カンパニーです。

地域の「食」体験を通じて、地域価値の創造および関係人口の構築を目指す自治体連携サービス「ふるさと食体験」を運営。

2021年10月には、「ふるさと食体験」から派生した留学プログラムを提案する「保育園留学®」をリリースしました。「保育園留学®」は、家族ぐるみで超長期的な関係人口を創出できる点が評価され、内閣府の「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」優良3事例に選ばれています。

また、2021年12月には関係人口を可視化・分析する「つながる DX」をリリースし、2022年度内に100自治体との連携を目指しております。



### <株式会社キッチハイク 会社概要>

代表者：代表取締役 CEO 山本 雅也

所在地：東京都台東区東上野 4-13-9 ROUTE89 BLDG. 4F

設立：2012年12月6日（サービス開始：2013年5月）

事業内容：① 地域と生活者をつなぐ食体験「ふるさと食体験」

<https://kitchhike.com/>

② 地域と子育て家族をつなぎ、未来をつくる留学プログラム「保育園留学®」

<https://hoikuen-ryugaku.com/>

③ 関係人口特化型 SaaS「つながる DX」

<https://dx.kitchhike.com/>

以上

### <本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・太田

TEL(058)264-5516